

生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	中枢神経系炎症性脱髄疾患における臨床転帰に関する研究		
1. 研究の目的と方法	先行研究「神経免疫疾患患者におけるレジストリ研究」（承認番号 34-259(11411)）に登録された患者さんのうち、中枢神経系炎症性脱髄疾患の方について、レジストリ研究に登録された臨床情報を収集し、患者さんの転帰及び様々な臨床パラメータの関連を解析、検討する。最終的に疾患の診断方法、病態の理解、さらには患者さんの生活の向上を目的として実施する。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2028年3月31日まで、研究の実施を予定しています。		
3. 対象となる方等	中枢神経系炎症性脱髄疾患（多発性硬化症（clinically isolated syndrome、radiologically isolated syndrome（注：症状や画像検査で多発性硬化症が疑われた方）を含む）、視神経脊髄炎スペクトラム障害、myelin-oligodendrocyte glycoprotein (MOG) 抗体関連疾患、急性散在性脳脊髄炎、バロー同心円硬化症、分類不能の中枢神経系炎症性脱髄疾患）の患者さんで、2012年以降、附属病院または葛飾医療センターに通院または入院歴があり、先行研究の「神経免疫疾患患者におけるレジストリ研究」（承認番号 34-259(11411)）に登録された、16歳以上の方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1) 試料の種類	試料は使用しません。	
	(2) 試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3) 情報の種類	診断名、性別、年齢、診察所見、検査結果（血液検査、画像検査、心電図検査）。	
	(4) 情報の取得の方法	診療録から診療時のデータを収集します。また、過去の先行研究「神経免疫疾患患者におけるレジストリ研究」（承認番号 34-259(11411)）で取得されたデータを二次利用します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(3)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1) 当施設の 研究責任者 または研究 代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学 内科学講座 脳神経内科
		氏名	小松 鉄平
	(2) 当施設の長	東京慈恵会医科大学 学長 松藤千弥	
	(3) 当施設の 試料・情報の 管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
(4) 共同で研究 を実施する 施設とその	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。		

	責任者	
6. 試料・情報を他機関とやり取りすることについて	この研究では、外部の機関と試料・情報をやり取りすることはありません。 試料・情報の利用開始予定日：2024年4月頃～	
【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学 内科学講座 脳神経内科 研究責任者：講師 小松 鉄平（こまつ てっぺい） 窓口担当者（本院）：大学院生 茂木 晴彦（もてぎ はるひこ）または研究責任者 電話番号：03-3433-1111 内線 3282 対応時間：祝祭日，休診日を除く平日 9:00～16:00 窓口担当者（葛飾医療センター）：助教 三森 雅広（みもり まさひろ）または准教授 大本 周作（おおもと しゅうさく） 電話番号：03-3603-2111 対応時間：祝祭日，休診日を除く平日 9:00～16:00	

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。